



白子中学校通信

TEL 386-0336
FAX 388-0340

お弁当の日

九月十四日と十一月十六日は「お弁当の日」です。これは、普段調理してくれる方や食材の生産者の方々に感謝の気持ちを持つことに加え、日常の食生活を振り返り、自分の食生活に活かすことを目的に行います。また、お弁当を作ることを通じて、考える力を育みます。今年、コロナ禍で家庭科の調理実習が行えない中での取組ですので、普段食事をつくっている方にいろいろ教わりながらお弁当に挑戦してくれた人が多かったです。



写真のお弁当はごく一部ですが、それぞれに工夫が凝らされていることがわかります。一生懸命つくったお弁当は特に美味しかったですね。

自分の命は自分で守る

今年度、四月から十月までの交通事故件数は七件で、全て自転車と車の衝突事故となっています。ほとんどが登校時の事故で、急ぐことによる、一旦停止の不履行



が原因となるものが多いです。白子中学校の周りの交差点では、一旦停止が義務付けられた場所が多くあり、軽車両(自転車)の運転者は法例をしっかりと守らなければなりません。一旦停止をしつかりと行い、自分の命は自分で守る気持ちが大切です。

交通安全教室

一年生を対象に、交通安全教室が行われました。本来ならば年度当初に行うのですが、臨時休校のため九月に実施しました。天候の関係で会場は体育館となりましたが、一年生の皆さんは、交通指導員の説明を真剣な眼差しで聴いていました。

地域の皆さんと交通事故ゼロの取組

それぞれの地域から、選出された学校運営協議会の皆さんとともに、交通事故ゼロの取組について協議を重ねています。地域の方々も子どもたちの交通事故が一件でも減ることを願っており、地域の方の中には、毎日朝早くから交差点に立ち、自転車や歩行者の誘導を行っていただいている方もおられます。

白子中学校の生徒会の取組

生徒会は、交通委員会が中心となり、定期的に朝の交通安全活動を進めています。交通事故ゼロの取組に、生徒一人ひとりが意識を高め主体的に取り組んでください。

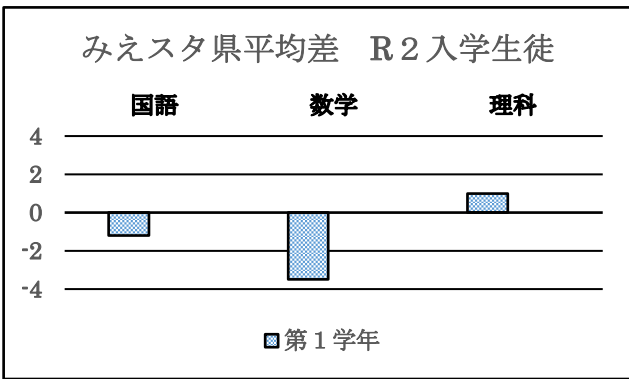
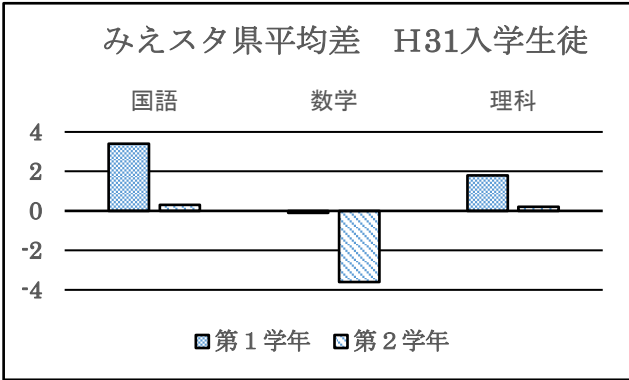




学力の状況

今年度は、全国学力・学習状況調査が新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休校のため中止となりました。昨年度までの状況については、以前にもお知らせしましたが、国語、数学、英語の教科で全国の正答率の平均を下回っており、それぞれの学年で今まで以上の学力向上の取組が求められています。このような中、現三年生は、学力の状況について全国と対比をすることはできませんが、進路に向かって、それぞれの生徒が授業に真剣に取り組んでいます。三年生のみなさんが授業に向かう姿勢には将来への可能性を感じます。

また、二年生と一年生は、みえスタデイ・チェックを七月末に行いました。しかしながら、コロナウイルス感染



症にかかる臨時休校の影響で、県内の半分ほどの学校しかみえスタデイ・チェックを受けていないので、正確な状況が把握できません。傾向としては数学の力不足を感じます。そこで、特に二年生では、数学に習熟度別の少人数による学習形態を一部で取り入れています。このような取組の成果が、来年度の全国学力調査で表れてくることに期待しています。

他にも、コロナ禍の中、生徒同士が主体的に繋がる授業を心がけ、H31の活用も含め、アクティブラーニングを進めたいと考えています。

中体連新人戦始まる

十月三日(土)から中体連の新人戦が始まりました。十月二四日までの土曜日と日曜日にそれぞれの部活の戦いが行われます。

三日は野球部の大会のみが行われました。千代崎中学校と対戦した白子中野球部は、それぞれの選手が一生懸命プレーすることができました。7回の最終回、1点差で2アウト満塁にまで対戦相手を追い詰めましたが、惜しくも敗戦となりました。ゲームセットの後、悔し涙を流す選手たちの表情が記憶に残りました。来年の中体連を目指して、今回の涙を胸に秘め、練習に励んでほしいと思います。

来月号では、他の部活の様子をお知らせします。

